

令和7年度 第7回 防災・災害対策委員会 【議事録】

場 所： 建築士会会議室 (Web 会議併用)

日 時： 令和7年10月14日 (火) 午後6時30分～8時00分

出席者： 担当副会長 村島 ・担当常任理事 玉野 ・事務局 宮林、(荒尾)

委員会：有泉・深谷・中山・(加藤・渡邊・小檜山・高橋・東)・河原・木下・猪股
(永島) (オブザーバー)

議事録作成者：猪股 無印は会議室参加、() 内は欠席、_____オンライン参加

■ 18:30～20:00 通 常 委 員 会

委員長挨拶

担当常任理事挨拶 玉野常任理事

議題

○ 前回議事録 (令和7年9月9日) 【資料1】

1. 報告

(1) 湘南支部防災委員に山中信悟氏が決定。今期は引継ぎを兼ね小桧山氏と共に参加します。

(2) 「建築士」のP2 Opinion のトップに河原さんが掲載されています。10・11・12月と3回掲載されます。

(3) 「SALON」 全建女の活動報告の中で、建築士相談員の説明と取組が掲載されています。

(4) 9月16日：事務所協会安心安全委員会が川崎で開催されました。

建築士会川崎市地区リーダーも参加されました。 【出席者：河原】

(5) 9月17日：被災住宅相談員会議 【出席者：高橋、有泉】

(6) 9月26日：トヨクモ導入直前のトヨクモとのミーティング 【出席者：東、河原、深谷、中山、有泉】

(7) 10月6日：神奈川県建築会議総会 【出席者：河原、有泉】

(会議出席の交通費：本来は事務局に請求する。但し委員会でも結構です。)

(8) 派遣委員会報告：情報広報

次回117号(新年)では2ページ確保しましたので原稿お願いします。【報告者：河原】

(9) 神奈川県大規模災害対策士業連絡協議会 【出席者：河原、有泉】 【資料2-1、2-2、2-3、2-4】

過去に開催されたワークショップへ参加した感想 【参加者：深谷】

(10) 各支部報告 (支部又は個人で行った防災関係・その他)

①9月末：鎌倉市「マタイムイン」においてペット防災講習会開催、12月頃2回目開催予定 【報告者：深谷】

②10/18(土)：平塚市総合防災訓練「消防防災フェア」においてペット防災講習会開催 【報告者：深谷】

③自治会主催防災訓練において家具の転倒防止講習会開催 (家具倒壊自作模型を使用) 【報告者：中山】

④炊飯訓練においてペットボトルを使用して湯煎で炊飯<結果：下はべちょべちょ、上は芯が残る>

耐熱ペットボトルができれば容器にもなり一石二鳥、ペットボトルメーカーに提案したい 【報告者：中山】

⑤各自自治体で耐震改修の補助金対象に低コスト工法の採用が進んでいます。

低コスト工法は名古屋工業大学において性能実験済 【報告者：河原】

⑥住家被害認定調査について弁護士の方から共有したい要望を頂いた 【報告者：河原】

⑦6月に相模原市マイスター「小学生対象のハザードマップを一緒に作ろう！」講習会開催 【報告者：有泉】

⑧10月に小学生対象の防災教室開催 (日赤防災パネルを活用) (下水雨水の話) (3kg持ち出すとしたら

何を持ち出すか) に対し小学生の反応は携帯トイレ、えいようかん) 【報告者：有泉】

(質問 猪股→中山) 講習会で使用した模型について (講座では自作模型 (1/12 倒壊模型/四畳半) を披露)

(質問 猪股→河原) 低コスト工法の認定について (建防協の認定工法ではない)

2. 横須賀建築展(加藤実行委員長) 防災パネル展示について 【資料】

・横須賀市にあるパネルを使用します。

3. 会計について 【会計：中山】

・前半は9月末締めで交通費を清算致します。但し、洩れた場合は年末に清算致します。

4. トヨクモお試し 前半の反省と後半のお試しについて【資料3】

前半はストーリーが上手くできなかった 一旦終了して参加者全員に1回目の結果通知をした上で
後半に2回目の安否確認を行う事とする。

(1) 今後の予定

- ①1 回目の結果通知期日：17 日（金）頃までとする
- ②2 回目発信日程・内容：10/18(土)頃発信、富士山の噴火、あらかじめ想定した回答のフォーマット作成、
(発信担当者：中山)
- ③10 月末まで十分に「お試し」をして、11 月の理事会への報告書をまとめる。

(2) ご意見

- ①「お試し」がまだ不十分と思われるので何度でも「お試し」をすれば良いのでは
- ③連絡網として→支部回答順位/個人回答時間などの情報収集をしては
- ④他のツールの案内は支部ごとでは
- ⑤発災→会長の声明文を発信→災害対策本部設立 1 週間～10 日が必要か
- ⑥検証とは、何に対して検証するのか検証項目はあるのか
- ⑦不参加者は、活用の意図が理解できていないと思われるので説明してわかって頂く方法は
- ⑧コストの観点（無料ではない）ツールなどの利便性、トヨクモ発信の情報に興味関心があるか
- ⑨11 月の理事会で、「検証」「報告」をして、再度お試しを実施しては
- ⑩まだ周知できていない可能性があるのでは、やり方がわからないのでは
- ⑪説明をして、わかってもらえる方法は
- ⑫発災しないと使われないのでは勿体ない、色々な使われ方が良いのでは
- ⑬BCP 訓練をしては
- ⑭安否確認に特記するのでは無く便利な使い方を理解して頂くための発信方法は
- ⑮支部ごとのフォーマットを事前に作っておいて何時でも発信できる体制にしては
- ⑯参加者が少ない支部においては介入が難しいので支部内で協力をお願いするしかないのでは
- ⑰使い方の理解を深めるために委員全員に権限を持たせては
- ⑰お試し期間が10/29 までだが10/31 まで延長しては

5. CPDプロバイダー説明会・担当者について【資料4】

・各自でお目通しをお願いします。

6. その他 牧之原市細江地区の状況【資料5】

・各自でお目通しをお願いします。

【資料1】第6回議事録【資料1】※被災住宅相談員のやり取りは、意義等、大変解りやすいので、再読ください

【資料2-1】第2回 神奈川県大規模災害対策士業連絡協議会議事録

【資料2-2】神奈川県大規模災害対策士業連絡協議会 支援活動マニュアル

【資料2-3】2025. 11. 01 フォローアップ研修(社会福祉士)講師は、永野海先生

【資料2-4】2025. 12. 16 みんなのワークショップ

【資料3】災害対策本部設置要綱（たたき台）

【資料4】CPDプロバイダー説明会・担当者について

【資料5】牧之原市細江地区の状況

□ 次回委員会予定 令和7年11月11日（火） 場所：建築士会会議室及びWEB 併用会議 18時30分より
次回の議事録作成担当：加藤さん、お願い致します。